

図書だより



平成30年11月26日

担当 山本 尚美

No.10

大盛況の「るんるん読書週間」でした

1年生の教室に お話訪問隊が来校！

おすすめの本のブックトークから始まり、しっとりとした本やおもしろ不思議な本の読み聞かせをしていただきました。いつの間にか絵本ワールドに入り込んでいました。

今年のブックトークは、読書絵手紙・感想文コンクールの低学年の課題図書でもある、以下の5冊です。

「きつねのはじめてのふゆ」「そらのおっぱい」「サイモンは、ねこである」「うさぎさんつきからとびだす」「エイモスさんがかぜをひくと」

西小では、月に2回の「ぽっかぽか」の読み聞かせや、「ゆけむり班」「図書委員会」「先生たち」と心がほっこりする本の読み聞かせの機会がたくさんあります。とてもありがたいことだと感謝しています。子どもたちに豊かな感性が育ちますように、と願っています。



てっぽんかっぽんの人形劇「へっこき よめさ」を鑑賞！

お話の世界にタイムスリップ！

11月20日（火）に、町の人形劇サークル「てっぽんかっぽん」による人形劇を1～3年生が鑑賞しました。『へっこきよめさ』は、子どもたちが大好きなおならの話です。よめっこが大きなおならをして人助けをし、大活躍するたびに、大笑いしました。

人形の細かい動きに何とも言えない味わいがあり、一生懸命動かす黒子さんたちの所作に大きな拍手を送りました。ぜひとも来年も来ていただきたいな、とみんなでお話しています。

子どもたちは、人形に触りたくて触りたくて……。劇が終わってから、少しだけ触らせてもらった学年や、いっしょに記念撮影をした学年もあり、大好評でした。



ファミリー読書

ご協力いただき、ありがとうございました。次回号から少しずつ紹介させていただきます。

